

## ブラック企業 日本経済新聞社を告発す

日本経済新聞社では2017年1月より、阿部総理の「働き方改革」をねじまげて運用し、残業時間カットが公然と行われている！今年5月に労基署が日経を調査し、総務・経理部門が労使協定を超えた残業をしていると是正勧告をしたが、労基署は記録やデータしか見ていないため日経の悪質さ・ブラックさをまったく調査できていない。

日経は紙面でエラそうに外部の会社の経営にケチをつけて稼いでいるが、日経自体がとんでもないブラック企業なのだ！！！！

日経の一部の部所の社員は、残業カットのみならず終業定時を過ぎたら室内の電灯を強制消灯され、暗闇の中で業務を続けさせられているのだ！！！！ もちろん定時以降の残業代はない！

「証拠写真」の中の画像を見よ、日経のブラックぶりが明らかだろう！！！！！！

日経は以前に鶴田というジイさんの愛人問題がおきたとき交際費の不正な使徒の情報が雑誌に漏れた。漏れた情報が全て本物だったため、その時から社内の機密保持に神経を尖らせており、入り口はもちろん各フロア間の移動も社員証のアイシーチップを出入り口のリーダーにあてないとできないという東京拘置所顔負けの嚴重さだ。逆に社員がいつ社屋に入り、いつ出たかも全部記録されているのだ！

A 社員向け届出申請・人事システム「でんシカ」

B 社員の入館証

C マイクロソフト OFFICE365

A＝社員が始業・終業時刻を自分で入力する社内システムだ

B＝日本経済新聞社の東京本社は、社員証をエレベーターやフロア、部屋の出入り口ごとにあるカードリーダーにあてなければ移動ができない。

社員がいつ社屋に入り、いつ出たかは全て記録されている！

C＝業務上のメールはここで送受信されている！

Aの始業時刻の前や終業時刻の後にメールが送信されている記録があれば、それは残業時間がカットされている証拠だ！

労基署の調査ではABCのデータのくいちがいが動かぬ証拠となったが、記録しか調べていないので社員が暗闇の中で無賃労働させられていることは路程しなかった。だが電気もつけることを許されずに無賃で働かされるなど奴隷同然の扱いではな以下！！！！過労自殺者を出した電通やNHKは残業はさせても手当ては出していたらろうが日経は残業手当を出していないのだ！！！！！！

もはや日経に正義など期待できない。貴紙の力で不正があばかれることを願う。ファイナンシャルタイムとかいう海外のメディアを買収して一流企業でございなどという顔をしているが、今年の間接決算は単独も連結も前年同期比で経常利益が20%以上減少しているテイタラクだ。また公称では250万部という部数も実際は200万部を下回っているといううわさだ。